

Jtos リリースノート

- Version 3.4.24 2018. 4. 9
 - ラウンドロビン形式のチーム戦、ペア戦で、不戦勝／不戦敗がある場合、最終セッションの平均VP値が正しくない不具合を修正した。
 - 事前エントリー：CSVインポートの項目が、CSVエクスポートの項目と一致しない場合でもインポートできるようにした。
 - Bridgemateバグ修正：
 - ハンドファイル読み出し：dupファイル、xhdファイルから読み出す際にカードをソートするようにした。
- Version 3.4.09 2017. 8. 6
 - バグ修正（Weekly/CCGのレーティングに応じたMP制限規則警告、ラウンドロビン形式のVP表示、アベレージ表示）
- Version 3.4.08 2017. 7. 27
 - 競技会データにマスターポイント計算のON/OFF機能を設けた。
 - JCBLのWeekly/CCGのレーティングに応じたMP制限規則に準拠し、エントリー完了操作時にチェックをし、違反している場合には警告する機能を設けた。
- Version 3.4.07 2017. 7. 4
 - マスターシート・カテゴリー：Web→WebMitchell、WebRoverMichell追加
 - SRRチーム&ペアで、座り間違いによるチーム戦ボード数不足のためVPが暫定になっていたものを確定VPにするようにした。
 - 3セッション以上のチーム戦でのアベレージポイントが正しくない不具合を修正した。
 - TeamSeriesで原因不明のアサート失敗が起こることがあり、とりあえず回避するコードを挿入した。これによりステータスや印刷情報が最新に更新されない場合があり得る。
- Version 3.4.01 2017. 3. 6
 - SRRチーム&ペアでプライベートスコアのラウンドVPが印刷されない不具合を修正した。
 - TeamSeriesでプレイヤーIDが連続していない場合のラインナップ表示を修正した。
- Version 3.4 2017. 2. 17
 - .NET Frameworkのバージョンを、4.0から4.6にした。
 - TeamSeries操作：プライベートスコアの印刷順をリスト表示順と同じにした。
 - プライベートスコアの印刷順序：セッションの最終テーブル順のオプションを設けた。
 - TeamSeriesにおいてByeのチームがある場合にBridgemateの初期化時にエラーにある不具合を修正した。
 - BCSデータベースファイル、およびJTOSをBMGuide_rev42に準拠
 - 報告書送信：本文に各種情報を記載するようにした。CC欄を設けた。
 - スコア表示フォーム：ラウンドモードにおいて「ハンド表示」した場合、ハンドの画面の下部（ステータスストリップ）にコントラクトを表示するようにした。
 - 競技会データのバックアップ機能：保存する前に、既に存在するファイルをBackupフォルダにコピーする機能を設けた。（オプションでON/OFF設定）
 - 重複メンバーチェック機能：一部のセッションのエントリーが許可されていない場合、エントリー完了操作時に、重複メンバーを検出したらエラーとしエントリー完了を受け付けなくした。
 - ラウンドIMP入力：IMP入力値が異常値の場合に警告するようにした。
 - 競技者一覧の印刷のソート順：受付番号順を廃止し、表示順を追加した。
 - 競技者一覧フォーム：閉じるときに表示されている順番でソートして保存するようになったので、次に開いたときには前回の表示順がそのまま残るようになった。
 - パーソナルガイド：ライブラリをサポート。そのため、データ構造の変更を行った。
 - MsEdit：ステイのテーブルを追加する機能を設けた。
 - カテゴリーの変更機能を設けた。
 - マスターシートのカテゴリーにScrambledApxMitchell_A（ScrambledApxMitchellの改良版）、InterwovenHowell_A（InterwovenHowellの改良版）、InterwovenHowell_M（2ndセッションで1ペア減った場合のもの）、AppendixMitchell_R（ステイを増やしたバージョン）を追加した。
 - マスターシートファイルに、Description2を追加した。
 - オプション設定（その他）：ハンドファイル・フォルダを設定する項目を設けた。
 - HandEdit：フォルダ内一括ディール機能を追加した。Note情報を追加した。
- Version 3.3.12 2015. 5. 5
 - スコア表示フォームに、警告されて未確認のスコア一覧を表示する機能を設けた。
 - チームシリーズ操作フォーム、スイス操作フォーム、パーソナルガイドフォーム、対戦成績表フォーム、スイス成績表フォーム、「クリップボードへコピー」する機能を設けた。
 - 対戦成績表フォームで、成績をクリアする機能を設けた。これにより試合開始前に空の対戦成績表を印刷することができる。
 - SRRチーム&ペアの暫定VPが2倍に表示される不具合を修正した。
 - 複数セクションのチームシリーズで、ラインナップ入力ができない不具合を修正した。
- Version 3.3 2015. 4. 20
 - シリーズの“Biglobe”を廃止し“Pacifico”を追加した。互換性を保たせるために

- “Biglobe”のファイルは“Pacifico”に置き換えて読み出される。
- Bridgemateのアップデート対応。BMguide rev39rev1に対応。
- トラベリング印刷：印刷形式を印刷パラメータに含めた。サマリー印刷時の行数を自動判定するようにした。
- MatchResult形式のチーム戦、およびSRR Team&Pair戦において、VPスケールの設定ボード数より多いボード数が計算された場合に警告を出すようにした。
- マスターシートのカテゴリーにImpLeague を追加した。
- TeamSeriesのプライベート印刷
 - ・最終版のデータム印刷のON/OFF機能を追加。
 - ・部数指定可能（1部、2部、4部）にした。（暫定版、最終版独立設定可）
 - ・1ページに複数部（縦横の個数指定）印刷可にした。（暫定版、最終版独立設定可）
 - ・「ホームチーム2部印刷」機能を廃止し、ホームチームのみ選択状態にする機能を設けた。
 - ・ページ設定機能を印刷詳細設定に含めた。（暫定版、最終版独立設定可）
- Version 3.2.50 2015. 2.18
 - 送信メール機能に、SMTPポート番号指定とSSL を使用するオプションを追加した。
 - ランキングデータ：スコアリング形式の情報を追加し、それがIMP-VPかHouston の場合に、表示画面にIMP 得失点を表示するようにした。
 - チーム戦及びSRRチーム&ペアにおいて、途中のセッションで仮VPの状態のときに、ランキングの計算に仮VPを含めるようにした。
 - HandEdit：複数ファイル生成機能にDUP ファイル同時生成オプションを追加した。
 - JCBL会員検索機能で、ローカルメンバーのMPとSPが正しく表示されない不具合を修正した。
 - スイス成績表：空の成績表に1、2ラウンドの着席位置が決定している場合には印刷するようにした。
- Version 3.2.18 2014.10. 1
 - SRRチーム&ペアの勝ちVPが報告書に反映されない不具合を修正した。
- Version 3.2.17 2014. 9.16
 - ラウンドロビンのチーム戦の結果をWeb にアップロードする機能で、ランキング表が2重に出力される問題を修正した。
- Version 3.2.16 2014. 9. 9
 - マスターシートのカテゴリーを新規追加した。
(ApxMitchell15, ScrambledApxMitchell15)
 - ラウンドロビンのチーム戦の成績でランキング出力を追加した。これにより入賞者のみの印刷が可能になった。
- Version 3.2.15 2014. 8.29
 - SRRチーム&ペアで対戦成績表にIMP 得失点率を印刷するようにした。
 - ラウンドロビン・チーム戦で不戦勝VPの算出値の不具合を修正した。
- Version 3.2.14 2014. 7. 9
 - Jtosが保存するテキストファイルのエンコーディングを設定可能にした（日本語以外のOS用。但しWeb アップロード関連ファイルには適用されない。
 - フォームのレイアウトが崩れる問題を改善した。Windows7, Windows8において、画面の解像度の設定画面で、「テキストやその他の項目の大きさの変更」を行った場合、画面のレイアウトが崩れる問題をある程度解決した。
- Version 3.2.10 2014. 5.26
 - プライベート印刷：ペアのデータムの印刷ON/OFF機能を設けた。
 - Reportファイルに、EntryModeを追加した。
 - Bridgemateフォームを開くときに、当該セッションがEnd状態（計算済み）の場合に警告を出すようにした。
 - TeamSeriesのラインナップ入力フォームに、前セッションからコピーする機能を設けた。
 - TeamSeries, Swissで、TriangleのBridgemateのラウンド番号を他のテーブルのラウンド番号とそれより1つ大きい番号にした。
 - マスターシート選択：チーム戦の場合にTeamSeriesとSRRチーム&ペアのマスターシートを選択可能にした。
 - トラベリング印刷：スコアのフォントサイズをステータスストリップに表示するようにした。最適なレイアウトを決めるための情報として活用できる。
- Version 3.2 2014. 4.17
 - スイス成績表の印刷：各ラウンドでの合計VPを印刷するオプションを設けた。
- Version 3.1.72 (Version 3.2のβ版) 2014. 4. 8
 - 事前エントリーを単体で起動した場合に例外が発生する不具合を修正した。
 - 再戦チェックの不具合を修正した。
- Version 3.1.71 (Version 3.2のβ版) 2014. 3.29
 - マスターシート選択フォームのフィルタリングGUI を一部変更した。
 - Bridgemateから会員番号を入力するかどうかの制御方法を変更した。
- Version 3.1.50 2014. 3.13

- STFのSeedRankをフライト優先にした。
- 事前エントリーの受付番号付け替え機能に、開始番号を指定できるようにした。
- シニア割引廃止（2014年4月）に対応した。
- Bridgemateでエントリー入力時、入力済みのテーブルを表示しないオプションを設けた。
- 印刷部数の反映。マスターシートやVPスケール等の印刷において、印刷ダイアログで指定した部数が反映されない問題があったが、現バージョンの.NET Frameworkでは、反映されるようになっていたため、コードを修正し正しく部数が印刷されるようにした。
- Version 3.1.47 2014. 3. 2
 - STF フライト分けの不具合を修正した。
- Version 3.1.46 2014. 2.21
 - VPスケール：MpVp20を追加した。
- Version 3.1.45 2014. 2. 4
 - BmAgentで初期化した場合、ダミーデータが入った bwsファイルにするようにした。（BCSのバージョンアップにより空データではエラーになるため）
- Version 3.1.44 2014. 1.16
 - 対戦成績表の印刷：IMP 得失点率を印刷するオプションを設けた。
 - ランキング印刷：最初のページに印刷する行数を指定できるようにした。
 - スイス操作
 - 最初のラウンドから当該ラウンドまで計算する機能を追加した。
 - エントリー状態に戻したときにラウンドの状態をスコアリングより後の状態の場合、スコアリング状態に戻すようにした。
 - スイス戦で不戦勝VPの算出値の不具合を修正した。
 - Entrantファイルのマージ
 - Entrantファイル読み出し時のエラー判定について、「セクション名が空文字列」かつ「競技者番号が0」の場合にはエラーにしないように修正した。
- Version 3.1.40 2013.12. 9
 - TeamSeriesラインナップ・ファイル入出力機能を設けた。
- Version 3.1.32 2013.12. 4
 - Bridgemate：Bridgemateからの会員番号入力で、JGBL規則チェックに対応した。
 - HandEdit：ファイルのマージ機能を設けた。
 - スイスチームの対戦票印刷：過去のラウンドのVP欄にIMP も印刷するオプションを設けた。
 - Individualの場合、スコア表示フォームから、スコアを選択状態にしてスコア入力フォームを起動した場合、South, West が反映しない不具合を修正した。
 - プライベートスコア印刷：ヒューストントライアルペアとImpVpチーム戦において、当該セッションの合計VPを印刷するようにした。
 - ピックアップ入力フォーム：
 - キャンセル（X）の状態から、アベレージ（＋を含む）を上書き入力するとそれが反映されない不具合を修正した。
 - NSとEWが共にアベレージ（＋を含む）の場合、ボード番号にアスタリスク（*）を付けないようにした。
 - SRRチーム&ペア：エントリーが足りない状態では計算できない不具合を修正した。
- Version 3.1.29 2013. 8.28
 - 事前エントリーデータを CSVエクスポートする場合、異常終了する場合がある不具合を修正した。
- Version 3.1.28 2013. 8. 9
 - ラウンドIMP 入力フォームにおいて、VPスケールが小数の場合VP表示が整数であったのを小数にした。
 - STF ペア戦で下位フライトのレーティングが異なる場合、最上位フライトのレーティングを変更したときに下位フライトのレーティングをリセット（上位フライトと同一に自動設定）するようにして警告メッセージを出すようにした。
- Version 3.1.25 2013. 5.30
 - SRRチーム&ペアのラウンド調整計算処理の不具合を修正した。
- Version 3.1.24 2013. 5.28
 - TeamSeriesでの不具合箇所修正。
 - Bridgemateでのスコア受信中に希にnullオブジェクト参照が起こる原因らしい箇所が発見されたのでそれを修正した。
 - Bridgemateでの競技者エントリーに対応した。（Pair, SRRチーム&ペアのみ）
 - マスターシート印刷
 - ファンタムペアを設定した場合Bye のテーブルは印刷されないようになっていたが、印刷するオプションを追加した。
- Version 3.1.20 2013. 5. 8
 - 結果アップロード機能
 - トラベリングにプレイヤーの名前を入れるようにした。

- 参加者数を表示するようにした。
- Version 3.1.15 2013. 4.13
 - TeamSeries
 - Swissのトライアングルのボード番号の設定の不具合を修正した。
 - ラインナップの印刷と入力で英語氏名を選択できるようにした。
 - ペアシードの不具合を修正した。組み合わせSTF条件の場合に正しくフライト設定されなかった。
 - スイス成績表にIMP得失点を印刷するオプションを設けた。
 - Version 3.1 2013. 3.17
 - VPスケール体系を更新した。30VPは廃止。その他は従来通り。表示が一部変更。
 - シニアプレイヤーの数とユースプレイヤーの数を保存するようにした。
 - Version 3.0.85 2013. 3. 7
 - スイス固定座席指定機能で、2競技者以上の指定を行うと指定位置がずれる不具合を解消した。
 - スイス操作画面に、IMP合計とIMP-Qを表示するようにした。
 - 古いバージョンの「競技者一覧」フォームと「セクション・番号設定」フォームを廃止した。
 - Version 3.0.60 2013. 2. 5
 - WBFの新しいVPスケールに対応。現時点での入手ドキュメントによる。ContinuousとDiscreteそれぞれ、1～48ボードの各ボードに対応。
 - Weeklyのマスターポイント計算式の修正。「マスターポイント規定：0.01未満を切り捨てる。」に準拠するように修正。これまでは四捨五入していた。
 - Version 3.0.55 2012.11.14
 - ペアシード機能：セクションを選択できるようにした。
 - マイクロブリッジデータ出力機能で、ハンド入れ違いスコアを除外するようにした。
 - Version 3.0.50 2012.10.31
 - スイス操作。成績表に次のラウンドの着席位置を埋め込む機能で、2ラウンド先の対戦も決まっている場合にはそれも埋め込むようにした。
 - MasterSheet
 - バロメータ変換機能で、ボードと対戦を保持する機能のものを追加した。
 - 印刷オプションを追加した。(ステイの表示、寸法詳細設定)
 - Version 3.0.43 2012.10.17
 - 事前エントリーファイルとの結合を行った。
 - エントリーフォーム入力
 - 英語モードを廃止した。
 - TeamSeries
 - ラインナップ入力後、その情報を自動的にBridgemateへ情報を送るようにした。
 - Resファイル、Rrrファイル、Swrファイルに関して、オプション情報を持たせ保存するようにした。
 - シードランク設定方式で、SP合計が等しい場合にMP合計を比較するオプションを追加した。
 - Weekly STFペアのマスターポイント印刷で、該当フライトを印刷するようにした。
 - Version 3.0.33 2012. 8.20
 - B-a-M+VPのVP計算の不具合を修正した。
 - Version 3.0.31 2012. 8. 6
 - SkipMichell、SkipのあるRoverMichellの場合、スコア入力フォームおよびスコア表示フォームにSkipのアラートを表示するようにした。
 - TeamSeriesのRoundRobinで不戦勝VPが正しく計算されない不具合を修正した。
 - Version 3.0.25 2012. 7. 6
 - 同点順位付けをデフォルトでONにし、結果の印刷フォーマットを変更した。
 - 加重平均時異常終了する不具合の修正
 - MitchellのStratifiedの場合、メインのフォームにNS/EWのペア数を表示するようにした。
 - Version 3.0.24 2012. 6. 7
 - 出入り自由ペア戦の実験版
 - Version 3.0.23 2012. 6. 4
 - EntryFormの不具合修正
 - マルチセクションの場合の入力ができない不具合を修正した。
 - ペアシードの不具合修正
 - 2セッション以上で、競技者番号がセッション毎の場合、競技者番号が設定されない不具合を修正した。
 - Version 3.0.22 2012. 5.28
 - 丸め誤差の不具合修正
 - 競技者一覧、ラウンド調整点で入力した値に丸め誤差が発生する不具合を修正した。
 - スイスペア
 - セッション最後のラウンド計算時、次のラウンドの対戦決定がされている場合には、

- プライベートスコアに次の着席位置を埋め込み、印刷するようにした。
BridgemateのWaiting for new movement に対応した。
- Version 3.0.21 2012. 5.19
 - スイスの場合、スイス操作画面が正常に表示されない不具合を修正
 - スイスで対戦決定されている場合に、新版の競技者一覧で競技者番号を編集できないようにした。
 - Bridgemate developer's guide rev35に一部対応。
 - Version 3.0.20 2012. 5.15
 - 次のVP Scaleを追加
ImpVp25 10ボード用, ImpVp25+4 10ボード用
 - TeamSeriesSwiss において、チーム番号付け替えを行うと例外が発生する不具合を修正した。
 - BridgemateのRetrieve処理において、レコードをDateLogとTimeLogでソートしてから処理するように修正した。
 - Entrantの情報に英語氏名を追加した。
 - スイス戦で予選の場合途中計算するとエラー終了する場合がある不具合を修正した。
 - JGBLが公益社団法人になったことを表示やドキュメントに反映した。
 - スイス戦の固定座席指定で、移動先が対戦相手の場合に正しく処理されない不具合を修正した。
 - Version 3.0.10 2011.12.26
 - オープンチャンスチーム編成
メンバーが足りないペアが存在するときに例外終了する不具合を回避した。
 - スコア表示の NS/EW反転機能の Visible条件を次のようにした。
ペア戦、チーム戦は、TableSideFixedがfalse の場合に Visible。
SRRチーム&ペア戦は、Visible。
 - パーソナルガイド印刷マージン不具合の修正。
オポネットの名前を印刷しない場合、名前付きの印刷マージンが適用されてしまう不具合を修正した。
 - Version 3.0.09 2011.11.27
 - スイス戦
次のラウンドの着席位置のフォントを指定できるようにした。（従来はランクのフォントを使用）
 - Version 3.0.08 2011.11.22
 - スイスチーム
ラウンドのスコアが入力完了されてない場合、途中計算を可能にした。
 - シニア割引判定
割引除外対象会員種別をG, H に変更した。（従来はA, G, H, M, N）
 - Version 3.0.07 2011.11. 1
 - エントリーフォーム入力
最初のラウンドの着席位置順の入力をできるようにした。
 - スイスチーム対戦票印刷
VP記入欄を印刷しないオプションを追加した。
 - SRRチーム&ペアのプライベートスコア印刷
チームメイト名も印刷するようにした。
 - スイス戦
成績表に次のラウンドの着席位置を埋め込む機能を追加した。
 - Version 3.0.04 2011.10. 3
 - 競技会規定変更に伴い、スイス戦の途中ラウンドの順位を、そのラウンドまでの、IMP-VPの場合、IMP 得失点比率、MP-VP の場合MP合計で判定するように変更した。
 - フルトライアングルのスイスチーム戦において、奇数ラウンド終了時のトライアングルチームに暫定VP（アベレージ）を与えて成績表に印刷するようにした。
 - パーソナルガイド印刷
 - ・2テーブルリレーの場合、相手先テーブルを印刷するオプションを追加した。
 - ・対戦相手の氏名を印刷するオプションを追加した。
 - ・ファンタムペアを印刷しないオプションを追加した。
 - ハンド入れ替わり計算修正
IMPスコアリングペアとトータルポイントペアにおいて、ハンド入れ替わりグループのスコア数が1の場合、アベレージプラスを与えるべきところを0を与えていた不具合を修正した。
 - Version 3.0.02 2011. 9. 9
 - 成績計算
スコア入力フォーム、スコア表示フォーム、Bridgemateフォームの何れかが開いているときは成績計算できないようにした。
 - Version 3.0.01 2011. 8.23
 - Bridgemate
UpdateSettingsBridgemateが機能しない不具合を修正した。

UpdateFromRoundのセクション選択ができるようにした。

■Version 3.0 2011. 7.17

- .NET Framework 4版に移行
- ピックアップ入力
 - 1ラウンド分の最初ボードのスコアが未入力の場合、最後のボードの入力が終わると、ラウンド最初のボードのスコア入力にフォーカスを移動するようにした。
- Passoutの場合、ENTキーを押して入力するとスコアが入らない不具合を修正した。
- スコア表示：従来のListViewをDataGridViewに置き換えて、セル毎に選択可能にして高機能化した。
 - ・Handの表示機能。
 - ・警告の扱い。Alerted, Confirmedの表示と変更機能。
 - ・Round Mode：各ボードの状況を表示し、コントラクトをToolTipに表示した。
 - 前ラウンドまでの不足スコア数の表示
 - マスターシートに合致しないデータも表示するようにした。
 - ・All Board Mode：Alerted スコア数の表示
 - ・複数のセクションが開いている状態で、F11/F12キーで他のセクションへフォーカスを移動するようにした。（ピックアップ入力と同様の機能を設けた。）
 - ・ツールストリップの[自動更新]ボタンを[更新]ボタンに変更した。
- オープニングリード入力のオプションを競技会データに持たせるようにした。
- RatingのNoneを追加。JCBL公認競技会でない競技会用。報告書のメニューがDisable。
- ユーザ情報フォーム
 - メールアドレスのシンタックスがエラーの場合に送信オプションを開かないようにした。
- トラベリングスコアとハンドファイルに関して、印刷設定のユーザライブラリをサポート。保存する情報に用紙の種類を追加した。トラベリングスコアに関しては、競技会の個別ファイル内に設定情報を自動的に含めるようにした。
- コントラクト表示
 - トラベリングスコアやプライベートスコアなどのトリック数表示方式に、コントラクトと比較した数値を表示するモード（"4S E=", "1NT S+1"等）を追加した。
- パーソナルガイドの印刷
 - チーム戦の場合、メンバーを2段にし、受付番号の印刷をしないようにした。
 - HeaderTextをメモリ上に保持するようにして、2度目以降の印刷の際に前回の値をデフォルトとなるようにした。
- HandEdit
 - 編集フォームにおいて、フォーカスを持つテキストボックスの背景色を指定できるようにした。カーソルが見つけにくいため。
 - 印刷において、テーブルの四角形の角に丸みをつけるオプションを設けた。
- MsEdit
 - ボードダウンになるようにテーブルの自動書き換え機能を追加した。
 - NSとEWを入れ替える機能を追加した。
 - サイド固定のマスターシートのNS/EW同時競技者番号置換機能を追加した。
- マスターシート選択
 - フィルターをスタティックデータとしてメモリ上に保持するようにした。
- IMPスコアリングペアと、トータルポイントペアのハンド入れ替わりとスコア数のファクタライズの計算式を変更した。
- スイスチーム対戦決定アルゴリズムの高速化。トライアングル回数制限がある場合にトライアングルチームを先に決める方式にして高速化した。
- ReportView
 - ApbfファンダゲームのExcel報告書を作成時、デフォルトで全競技者を対象とするようにした。
- ファンタムペア設定
 - ペア戦で、サイド固定の場合のデフォルトのファンタムペアを、AppendixMitchellの場合、EW番号の最大のペア、それ以外の場合、NS番号の最大のペアにした。
- プライベートスコア印刷
 - ペア番号の文字列が長くなると印刷しない不具合を修正した。
 - B-a-Mでペアのデータムを印刷するようにした。
 - 印刷の体裁を変更した。（横線の追加、0A成績をボールド、対戦相手の印刷をラウンドで1つにした）
- TeamSeries
 - 当該ラウンドの対戦結果をテキスト表示する機能を追加した。
- 世界同時大会
 - ファイル送信機能を設けた。
- システムのカレンダー設定が西暦以外（例えば和暦等）において、メンバーデータの日付が正しく処理されない不具合を修正した。

- その他
 - ・セクションパラメータ設定フォームでマスターシートが未設定の場合に編集ボタンを無効にした。
- Version2.9 2010. 9.17
 - エントリーフォーム入力と会員検索において、UserClass がBridgeClub以上でない場合、年会費支払い情報をマスクするようにした。
 - ユース割引額を表示しないようにした。
 - 使用期限が60日以内になったら警告を出すようにした。
 - Macallanという用語は廃止した。
 - SeriesにApbfを追加した。
- Version2.8.15 2010. 8. 1
 - ピックアップのラウンド記録で調整IMP を入力した場合、正しく計算されない不具合を修正した。
- Version2.8.14 2010. 7.12
 - 競技会データからパーソナルガイドを生成する際のセッション番号ーセッション名の文字列を変更した。変更後は"1st A"のようになる。
 - プライベートスコアとパーソナルガイドにおいて1ページプレビュー機能（レイアウト確認用）を設けた。
- Version2.8.12 2010. 6. 7
 - スイスペアのプライベートスコアのみでのパーソナルスリップのソート順テーブル順の場合に、前ラウンドのテーブル順を次ラウンドのテーブル順に修正した。
 - 競技会設定ウィザードで、テンプレートからチーム戦データを作成する際にセッションおよびそれ以下の情報がクリアされてしまう問題を修正した。
- Version2.8.11 2010.03.28
 - MP-VPの計算処理に誤りがあったのを修正した。
- Version2.8 2009.11.27
 - Windows 7 32bit, Windows 7 64bitに対応した。
 - 競技会設定ウィザード内に、「割引」を設けた。
 - ストラティファイドの場合、同点順位けがなされていない不具合を修正した。
- Version2.7 2009.10.16
 - プライベートスコアの印刷合計パーセント表示を小数点下二桁にした。
- Version2.6.52 2009.10. 7
 - ピックアップ入力不具合を修正するため、一旦従来の動作に戻した。
- Version2.6.51 2009.10. 4
 - 加重平均の計算不具合修正
IMPからVPを計算する部分は、IMPが整数でない場合にゼロを返すようになっていて、ヒューストン・トライアルペアでIMPを整数に丸めていなかった。各ボードのIMPを整数に丸めるようにした。VPを計算する部分も事前にIMPを整数に丸めるように修正した。
- Version2.6.50 2009.10. 1
 - ピックアップ入力改良
複数ページで動作している場合、1ボードブロックの最後のページの最後のデータを入力した後、従来はNEXTへフォーカスを移動していたが、そのボードブロックの最初のボードのデータが未入力の場合には、PgDnへフォーカスを移動するようにし、さらに最後のページでPgDnを実行すると、最初のページへ戻るようにした。
 - B-a-M+VP戦で用いる他ペアとのスコアの差の平均を格納するためのデータを別途設けた。
 - HandEditの複数ファイル生成
 - ・Title にファイル名を入れた。（従来は空文字列）
 - ・dlm ファイルを同時生成するオプションを追加した。
- Version2.6.41 2009. 4. 7
 - 加重平均スコアの不具合を修正した。（チーム戦で計算間違い）
- Version2.6.40 2009. 3.19
 - スイスにおいて、固定座席指定機能を設けた。
 - スイスチームの対戦票のソートロジックを修正した。
- Version2.6.30 2009. 3.02
 - スイスにおいて、ラウンド対戦と成績のCSV 書き込み機能を設けた。
 - HandEditに、複数ファイル生成機能を設けた。
- Version2.6.26 2009. 2.19
 - メンバーファイルの仕様変更
マスターポイント・データを12ヶ月分持たせた。アニュアルMPの直近の6月締めと12月締めのデータを持たせた。それらに伴うJTOSの修正。
 - チームシリーズの修正
トリアングルのボード番号の計算を修正。
- Version2.6 2008.11.07

- メンバー検索ツールの不具合修正
- Version2.5.50 2008.09.29
 - 加重平均スコアをJ.T.O.Sでサポートしているすべての競技会に対応した。
 - ピックアップ入力のポイント調整フォームで、40%ルールを選択した場合に警告を出すようにした。
 - MbSearch(メンバー検索)に、ローカルメンバーも検索できるようにした。
 - 競技会設定ウィザードで、競技会形式をTeamにした場合、「ラウンドロビン形式」にチェックを入れるようにした。
 - TeamSeries操作フォームで、Prvの選択状態が変化したとき、1個以上選択されていれば、印刷対象を「選択」にチェックを移動するようにした。
- Version2.5.20 2008.08.19
 - 加重平均スコアに対応した。対応した競技会は次の通り。
競技会形式=ペア戦、インディビデュアル戦
スコアリング形式=MP, IMP, トータルポイント, ヒューストントライアル。
 - 報告書作成時にユース人数を入力した後、すぐに作成ボタンをクリックするとユース人数が反映されない問題を解決した。(Numeric Text Boxにおいて、数値参照時に、Verifyメソッドを実行するように変更)
 - Jtos終了時に、関連のHandEditが開いている場合、HandEditを上書き保存するようにした。従来は保存しなかったため、強制終了され、ハンドデータが消滅することがあった。
 - MatchResultのセットアップ時に、既に存在しているリストから削除する条件に、対戦相手が自分のものを追加した。これにより、計算により一旦リストが作成された後、チーム番号を変更しても不都合にならないようになった。
 - スイスペア時、スイス操作フォームのステータスストリップに表示しているボード番号が間違えている不具合を修正した。
 - スコア表示フォームが最小化した状態で閉じた場合に、次回表示時のロケーションがスクリーン外部になる不具合を修正。
 - スイス成績表で、Disqualifiedのランクを除外したランクを表示するようにした。
- Version2.5.10 2008.1.1
 - 開発ツールをVisualStudio2008に移行。
 - 重ね切りに対応(パーソナルガイド、スイスチーム対戦票、スイスペア・パーソナルスリップ)
- Version2.5.06 2007.12.08
 - メール送信時のSubjectEncodingを設定可能にした。
 - TeamSeries KO戦で調整IMPが設定できない不具合を修正した。
- Version2.5.02 2007.11.22
 - ピックアップ入力の不具合修正
ハンドファイルが設定されていて、ハンドデータに基づく警告がONで、当該ボードのデータが存在しない場合に例外が発生する不具合を修正した。
 - HandEditの編集フォームに「データに反映」ボタンを追加した。
- Version2.5.01 2007.10.6
 - HandEdit編集フォームが最小化した状態で閉じた場合に、次回表示時のロケーションがスクリーン外部になる不具合を修正。
 - 既存競技会一覧
テンプレートを開いているときに既存競技会一覧を表示すると、デフォルトのフォルダがテンプレートのフォルダになってしまう不具合(逆も同様)を修正。
 - テンプレート
RootファイルにTemplateフラグを設けた。Template一覧表示では、TemplateフォルダまたはTemplateフラグが付いているデータのみを表示し、既存競技会一覧では、Templateフラグが付いていないデータのみを表示するようにした。
Templateのデータに説明(TemplateDescription)を追加。
 - 事前エントリー一覧
メンバーデータ更新機能を追加。
- Version2.5 2007.9.25
 - ハンディキャップ付きスイスチームで、対戦編集した場合HC差が反映されない不具合を修正した。
 - スイスチームの初期設定ウィザードでトライアングル回数制限値が正しく設定されない不具合を修正した。
 - 競技会設定ウィザードで、競技会開始日に応じてシード算定年月を自動設定するようにした。
- Version2.4.90 2007.9.3
 - 拡張子(xhd, xpv等)の関連づけ方法の不具合修正。
ファイル名やフォルダ名に空白が含まれる場合、ダブルクリックで開かない不具合を修正した。
 - ピックアップ入力のハンドデータによるチェックで、完成していないボードに関してはチェックしないようにした。(ハンドの手入力途中に対応)

- スイスチーム対戦票印刷で“NS”または“EW”とテーブル名の間に2個の半角スペースを入れるようにした。
- Version2. 4. 77 2007. 8. 2
 - OSの設定が和暦表示になっている環境で作成あるいはアクセスした競技会データがエラーになる不具合を修正した。
 - HandEditで座席文字列がフォントにより印刷されない不具合を修正した。
- Version2. 4. 76 2007. 7. 29
 - スイスペアのパーソナルスリップで対戦票がない場合、配付用テーブル名が正しくない不具合を修正した。
 - ストラティファイドのウィークリーで競技会規定に満たないフライトのマスターポイントを計算しないようにした。
- Version2. 4. 75 2007. 7. 20
 - ResView
 - ・印刷する競技者のフィルタリング機能追加（全部、アベレージ以上、入賞）
 - パーソナルガイド
 - ・リレーの文字列（デフォルトは“*”）を設定可能にした。
- Version2. 4. 73 2007. 7. 08
 - スイスペアのパーソナルスリップ（対戦票＋スコア）の印刷の改良
 - ・対戦票部分とスコア部分を0～2個の範囲で自由に設定できるようにした。
 - VPスケール印刷形式の修正
 - ・ヘッダ行“IMP”を“IMP Diff”に修正した。
 - ・IMP 値の範囲のMinとMaxが同一の場合には、1つだけ印刷するようにした。
 - 計算の不具合修正
 - ・SessionAverage等に用いるEntSession.NPointsInSession の算出の修正。従来は、PrvEntのボード数を計数していたが、PointValidまたはTeamPoint のみを計数するように修正した。
 - MsEditに新規マスターシート作成機能を追加した。
 - MbSearchの不具合修正
 - ・ひらがなを含んだ氏名があるデータにおいて、検索漏れが発生する不具合を修正した。
- Version2. 4. 70 2007. 6. 25
 - TeamSeries操作
 - ・KO戦のプライベート印刷の仕様を、RRと同様にした。
 - 英語環境での誤動作修正
 - ・日付と時刻の両方を含むDateTimeのファイルの読み書きが所定の動作をしないため処理関数を作成することで対応した。
 - ピックアップ入力
 - ・コミットされていないデータがある場合に、確認メッセージを出すようにした。
 - ウィークリーのラウンドロビンチーム戦でマスターポイントが印刷されない場合がある不具合を修正した。
 - MsEditを大幅に改良
 - ・DataGridView及びPropertyGridを導入して編集画面を改良した。
 - ・置換機能を追加した。（テーブル名、ラウンド番号）
 - ・印刷詳細設定を追加（タイトルのフォントと表のフォント）
 - HandEdit
 - ・連続番号でないデータをサポート。
 - ・上記に伴い、不必要な罫線を印刷しないようにした。
 - MbSearch (Version 1. 0. 0)
 - ・会員番号をキーにして検索できるようにした。
- Version2. 4. 66 2007. 6. 07
 - ピックアップ入力の既入力警告Beep音
 - ・ビープ音の不具合修正。複数ページにまたがるピックアップの場合に、ビープ音の制御（鳴らす場合の判断）に不具合があったので修正した。
 - TeamSeries調整VP
 - ・入力値を丸める際に誤差が発生するバグを修正した。
 - ・調整VP値をTeamSeries操作フォームに表示するようにした。
 - ・調整VP値をプライベートスコアに印刷するようにした。
 - TeamSeries SplitRound
 - ・Home/Visiting 入れ替え時、後半の表示が入れ替わらない不具合を修正した。
- Version2. 4. 61 2007. 6. 01
 - TeamSeries MultiRR
 - ・ラウンド番号表示／印刷をRR番号-RR内Rd番号を選択可能にした。（一部のみ対応）
- Version2. 4. 51 2007. 5. 22
 - UsersGuide4を新設
 - ・TeamSeries等の特殊競技会の設定メモ用
 - 既存競技会一覧フォーム

- ・初期フォルダを現在開いている競技会のフォルダにした。
- ・現在開いている競技会の削除を可能にした。
- パーソナルガイド
 - ・印刷ソート順をAppData に保存するようにした。
 - ・パーソナルガイド付きプライベートスコアで、印刷パラメータを設定できるようにした。
- マスターシート
 - ・カテゴリーにDescription を追加し、Tooltip に表示するようにした。
 - ・マスターシート選択時、チーム戦でSRRチーム&ペアの選択ができないように戻した。
- スイス成績表
 - ・フルトライアングル前半終了ラウンド時の印刷で、トライアングルチームの合計VPを空白にした。(従来は0と印刷されていた。)
- ファイル形式を更新。
 - XML 全般について見直しを行った。
- Version2.4.50 2007. 5.07
 - HandEditをJtosに統合した。HandEdit単体のインストーラは廃止。
- Version2.4.49 2007. 4.19
 - スイスチームの第1ラウンドの対戦票にVPスケール(の種類)を印刷するようにした。
 - 競技者リストで、メンバーデータ更新時にシードポイント年月が範囲外の場合、警告を出すようにした。
- Version2.4.45 2007. 3.27
 - マスターシート
 - ・新規カテゴリー“Web”を追加した。(Web Movement)
 - ・2 Session Houston All Relay の不公平性の問題を解決した。
- Version2.4.42 2007. 3.16
 - サイド非固定のチーム戦でマスターシートを選択する場合、SRRチーム&ペア用のマスターシートも選択肢に入れるようにした。
 - 会員検索機能を追加した。
- Version2.4.40 2007. 3.12
 - Windows Vistaに対応した。
 - ライセンスキーとSmtipパスワードの暗号化処理が適切でなかったので変更した(BASE64変換処理を追加した)。
- Version2.4.30 2007. 2.26
 - ウィークリーのマスターポイント計算式を修正ハンドブックに0.01以下は切り捨てと書いてあるがJ T O Sでは、「個人のMPを実数で求めた後、小数第3位を四捨五入する」として求める。(2007年のハンドブックがこのように修正される)
 - スイス対戦票(印刷)に、セクション名を追加した。
 - ラウンドロビン対戦表印刷で、ソート順を保存するようにした。
 - ランキング出力(3種類全部)で、チーム名有効な競技会データでチーム名が空白のチームは、チーム名の欄に第1メンバーを印刷するようにした。
 - シードポイント合計のシード順を次の方式に修正
 - (1) チームのSP合計
 - (2) 上記が同じなら、チーム内でSP4人目のメンバーのSP(ペアの場合は2人目)
 - (3) 第1メンバーの会員番号順←これを新たに追加
 - (4) 上記が同じなら、受付番号順
- Version2.4.17 2007. 2.20
 - マスターポイント規則改正に対応
 - 4月1日以降が開始日の競技会で規則改正が反映される。会報2006年9,10月号の47ページ参照。J T O Sでは従来通りWeeklyのみMP表示する。
 - スイスまたはTeamSeriesについて、調整2(すなわちVP値による調整)は、これまで競技者一覧から入力するようになっていたが、今回からはスイス操作またはTeamSeries操作の競技者メニューから行うように変更した。
- Version2.4.10 2007. 1.29
 - スイス戦の途中棄権に対応した。
 - ペア戦はBYE発生/消滅、チーム戦はトライアングル発生/消滅。
 - スイスペア戦は奇数ペアをサポート。
- Version2.4.08 2007. 1.24
 - シードポイント合計の判定に再現性を持たせた。
- Version2.4.06 2007. 1.15
 - スイスチームのトライアングル回数制限を設定するとハングアップする不具合を修正した。
- Version2.4.05 2006.12.14
 - スコア表示
 - ソート機能を充実させた(リストの項目部分のクリックのサポート)。
 - ピックアップ入力
 - プレイ中のラウンド番号を設定しておくペア番号のツールチップに現在プレイして

- いるテーブルを表示するようにした。
- ラウンド記録のデータにラウンド番号とテーブル名を設定できるようにした。
- チームシリーズの不戦勝等でVP無効にしておいても計算時に有効にするようにした。
- Version2. 4. 03 2006. 12. 02
 - トラベリングスコア印刷のレイアウト決定のため、スコア入力途中でもレイアウトを決められるように印刷詳細設定でスコア数を入力可にした。
 - プライベートスコア印刷
 - 1セッションまたはVP戦の場合、セッション成績が不要な場合は印刷しないようにした。(2行節約しスッキリした)
- Version2. 4. 01 2006. 11. 15
 - TeamSeries (RR)で固定VP、不戦勝等を一旦設定し、その後通常VPに戻した場合、固定VP等が対戦成績表に残ってしまう不具合を修正した。
 - スコア表示モードにラウンド毎のボタンを付けた。
 - ハンドファイルが設定されていない場合にもHandEditを開けるようにした。
- Version2. 4 2006. 10. 28
 - SRRチーム&ペアの最低チーム数を4に変更(従来は5)
 - メール送信機能
 - ・Windows98/Meでメール送信機能に対応。
 - ・サブミッションポート(587)に対応。
- Version2. 2. 00 2006. 06. 08
 - .NET Framework 2.0版に移行。
- Version2. 1. 71 2006. 06. 07
 - IMP-VP形式の同点処理
 - 暗号メンバーファイル対応
- Version2. 1. 70 2006. 06. 01
 - ハンディキャップ機能の追加実装(IMP-VP形式)
- Version2. 1. 60 2006. 05. 18
 - ScoringDomain→ScoringField,
OverallRankingDomain→OverallRankingField
 - 同点時の1次順位付けの機能の一部(MatchPointペア戦, BaMチーム戦)を実装。
- Version2. 1. 50 2006. 04. 30
 - TeamSeries関連
 - ・TeamSeries操作フォーム追加
 - ・プライベートViewer(TsRecView)追加
- Version2. 1. 4 2006. 04. 05
 - ハンディキャップ
 - ・非MatchResult形式ペア戦の対応
 - ・マッチポイント戦ハンディキャップ値の自動計算機能搭載。
 - スイスチームの対戦票印刷のレイアウト変更(Rdを右端へ移動)
- Version2. 1. 3 2006. 03. 31
 - スイス
 - ・スイスペアの対戦編集終了時の、NS/EW サイド割り当てが正しくないバグを修正。
 - ・前ラウンドのテーブルの印刷のON/OFFを可能にした。
 - ・スイスペアの場合、Av+ のMPを当該ラウンドの他の有効なMPの平均と60% との小さくない値とした。Av- についても同様。
 - ・不戦勝のVPを競技会終了時に再計算するようにした。
 - TeamSeries関連
 - ・KO戦機能を搭載した。
 - ミッチェルのランキング印刷
 - ・NSとEWの間に空行を設けた。
 - ローカルメンバーのサポート
LmbInst.exe V0.1をリリース
- Version2. 1. 1 2006. 03. 22
 - TeamSeriesスイスに対応
 - スイスペア
 - ・セッションの開始ボードブロック番号を1以外に設定可能にした。
RoundStructureの仕様を変更。
 - バグ修正
 - ・ハンドファイル設定フォームのセッション番号が正しくない(常に1)バグを修正。
 - ・受付番号の自動付け替え機能: セクション名が空文字列の場合に正しくソートされないバグを修正。
- Version2. 1. 0 2006. 03. 15
 - エントリーフォーム入力
フォームを閉じるときに、入力にエラーがあり、データに反映を選んだ場合、エラー修正を促すメッセージを出すようにした。
 - ペアシード

- ファンタムペア番号のデフォルト値を最大ペア番号にした。
- 報告書作成時に、シニアペア数とユースペア数のデフォルト値を 0 にせず、空白にした。
- ExpireDate をオープニングフォームに表示するようにした。
- ラウンドデータ入力 (スイスチーム)
 - ・チーム番号入力ボックスを標準のテキストボックスとし、クリア時に 1 に初期化しないようにした。
 - ・保存機能を実装。フォームを閉じる時に保存するようにした。
- スイス位置編集フォーム
 - ・チーム名、ペア名を表示するようにした。
- スイス成績表で空の成績表を表示、印刷できるようにした。
- TeamSeries 関連
 - ・ラインナップ設定フォームで、PgUp, PgDn キー機能を追加した。
 - ・ラインナップフォーム印刷：印刷する対戦を選択できるようにした。
 - ・RR2 以降の対戦成績表の印刷仕様を変更した。
- ScoringDomain→ScoringField に変更。但しRootFile は未変更で機を見て変更する予定。
- スイス操作フォーム
 - Alt-P が重複しているバグを修正。
- Version 2.0 2005.10.22
 - XML ファイル読み出し部分にSkip() を導入し互換性を高めた。
 - EvenChance 時、データ変換のバグを解消 (Entrant→PreEntrantList)
 - 事前エントリーフォームでPgUp, PgDnに対応。
 - 競技会設定ウィザードで、スイス、HT の場合ストラティファイドを不可視にした。
 - ペアシード、イーブンチャンスチーム編成を行うとエントリー完了状態にするようにした。
 - VP スケールでボード数の最大値が定義されていない場合、選択できないバグを修正 (Bam+VP の場合)
 - Bam, Bam+VP でマッチポイントが 0 の場合、Rec ファイルのTeamPoint がInvalid になってしまうバグを修正。
 - スイスコア入力時、ハーフトライアングルの入力においてOPP が表示されないバグを修正。
 - スイス設定ウィザードを変更
 - 対戦制御を初期化するタイミングを変更。
 - エントリーフォーム入力
 - 会員を非会員に変更したときにSeedPoint, Kana等をフォーム上でクリアするようにした。
 - 事前エントリーリスト印刷
 - リストビューに表示されている順に印刷するようにした。
 - スイスで不戦勝、不戦敗をサポート。
 - スイスペアのスイス位置を変更 (偶数テーブルはEWがNSより上位)
 - 報告書ファイルのRepEntrantに競技者名 (Name) を追加。
 - 競技者リスト、事前エントリーリストに「CSVファイル書き込み」を追加。
 - VPスケール変更 (10点のスケールの最小ボード数=1)
 - HandEdit
 - DUPファイルの書き込み機能追加
- Version 2.0.0 2005.07.29
 - 事前エントリー機能を改良 (印刷、編集等)
- Version 1.9.0 2005.07.12
 - スイスチーム、スイスペアの数点のバグを修正。報告書機能も実装。
 - マスターシートにシードランク情報を埋め込んだ。
 - 事前エントリーリストを新設。従来のエントリーリストとのデータの変換機能を実装。
 - ・事前エントリー (ペア) →不公平性を考慮したセクション分けとペア番号割り当て
 - ・事前エントリー (ペア) →イーブンチャンスチーム編成
- Version 1.8.0 2005.06.26
 - スイスチーム、スイスペアを実装 (チェックが不十分、報告書機能がない)
 - P A B F 対応
 - ラインナップ、チーム詳細データ等の不具合を修正
- Version 1.7.5 2005.06.15
 - 既存競技会リスト
 - ・古いファイルをOldTnmフォルダへ移動する機能を実装。
 - ・報告済みの競技会を開こうとする場合、警告を出すようにした。
 - エントリーフォーム入力
 - ・自動競技者番号設定機能：既に情報が入っている場合、書き換えないようにした。
 - ・ストラティファイドの場合、フライト設定がされていないと警告を出すようにした。
- Version 1.7.4 2005.06.13

- PABF等のチーム戦用の各ラウンド詳細データ印刷でラインナップが間違えて印刷される現象を修正。
- オープニング・リードのスタートが印刷されないバグを修正
- 計算フォーム
 - 途中計算と成績計算メニュー（ボタン）を別にした。機能は同じだが、ピックアップ入力が完了していない場合、成績計算をディセーブルにしている。こうすることによりピックアップの入力漏れを回避できる。
- スコア表示フォーム
 - 自動更新の機能を追加。また、自動更新にしていけない場合、フォームがアクティブになると自動的に更新するようにした。
- 競技会設定ウィザード
 - セクションのウィザードで、ラウンド構成のバグを修正
- Version1.7.2 2005.05.30
 - リザルト、対戦成績表のソート
 - ランク順のソートでタイの場合、更に競技者番号順にソートするようにした。
 - 仮VP、仮ランク
 - 対戦成績表の仮VP、仮ランクの印刷をオプションで選択できるようにした。
 - プライベートスコアには仮VP、仮ランクを印刷しないようにした。
 - リザルト
 - 各エントラントにキャリーオーバを付け加えた。全体にはキャリーオーバ平均値を付け、タイトル行2行目の印刷にキャリーオーバ平均値を入れた。
 - 非会員の氏名の前にアスタリスクを追加するようにした。オプション設定で外すこともできる。
 - 競技会パラメータの設定ダイアログ(CFrmRoot)でCarryOverAverageが整数に丸めてしまうバグを修正した。
 - エントラント単位のDisqualify情報(3択)を追加した。Entrant ファイル、Report ファイルに記録される。
 - 報告書のExcel テンプレートに NEntrantsを追加した。
 - Rootファイルのロック機能を実装した。
 - 状態遷移の改善
 - ピックアップ入力フォーム、スコア表示フォームを開いたときにセクションの状態変更をせず、ピックアップデータが変更されたときに状態変更するようにした。
 - マスターシート選択フォームで、プレビューができるようにした。(MsEditの印刷プレビューを使用)
 - 計算フォームを改良
 - 既計算のファイルを読めるようにした。リストの内容を1セッション分にした。
 - ピックアップ入力フォーム：
 - テーブル番号順、ボード番号順の場合、最終ラウンドは機能をオフにした。
 - タイマーを使ったピックアップ入力データの自動保存機能を実装した。ツールバーに保存ボタンを追加した。
 - ストラティファイドの場合、エントリー完了時にフライト未設定ペアのチェックを行うようにした。
 - 競技会設定ウィザードでのVPスケールとボード数入力ボード数を先に決め、その条件を満たすVPスケールをリスト化するようにした。
 - 対戦成績表
 - 勝ちVPの印刷のON/OFFを設定できるようにした。
 - Adj 欄はCO欄と同様に値がないときは列を設けないようにした。
- Version1.7.0 2005.05.21
 - PABF対応
 - ラインナップフォームの印刷とラインナップ設定機能を実装。
 - チーム対戦結果の印刷
 - 報告書ファイル仕様V1.3に変更
 - Flight情報(CRepFlight)を追加。
 - CRepEntrantにDisqualified (3択)を追加
 - ウィークリーのマスターポイント計算手順
 - タイの場合、平均してから四捨五入するように修正した。
 - SRRチーム&ペア：ペア戦のフライト数とフライトIDをRootパラメータに追加。報告書ファイルの仕様は変更せず、ペア戦報告書のデータの内容に反映。
 - ストラティファイドのフライト設定
 - CCG の場合、Weeklyと同様にRatingをフライト毎に設定できるようにした。
 - メインフォームのメニューの構成を大幅変更
 - エントリーフォーム
 - メニューを変更(「再ロード」, 「ロード」をJCBLクラス以上に限定)
 - メンバー重複エラーのメッセージボックスのデフォルトボタンを“No”に変更した。
 - また、重複しているエントラントのセクション名と競技者番号を表示するようにした。

- ・マルチセッションにおいてセッション2以降の競技者番号が自動設定されないことがある不具合を修正
- マスターシート選択フォームのリストビューのレイアウトを変更
- ランキング印刷の横方向の順番の変更
- ・ソートキーに対応するデータを最も左に配置。
- プライベートスコア印刷
- ・合計行を追加。(MPの場合はTOP on Boardも印刷)
- Version1.5.0 2004.12.24
- 競技会データ
 - ・TimeOfDayを新設
- ピックアップ入力
 - ・スコアがコントラクトと矛盾している場合、メッセージボックスのデフォルトボタンをNoに変更した。
 - ・無効キーが押された場合ビープ音をなくした。
- スコア表示
 - ・ソーティングを整数型のカラムに限定した。
- Version1.4.0 2004.12.06
- メインフォーム
 - ・ツリービューの更新機能を、ツリーの色のみの更新機能をつけ、不必要にツリーを書き換えることがないようにした。
- 既存競技会リスト
 - ・開いている競技会を削除できないようにした。
- ピックアップ色名をCYANをやめ、BLUEを新設した。
- エントリーフォーム入力
 - ・英語氏名入力に設定した場合、氏名欄のIMEをDisableにした。
 - ・複数セッションの場合、セクション名と競技者番号の付け替えがない場合を考慮して、全セッション同一データを埋め込むオプションをつけ、そのON/OFFを切り替えられるようにした。デフォルトの設定は、セッション1の最初のSFが複数セクションの場合OFF、単一セクションの場合ON。
 - ・シニア、ユース割引のディスカウント値を自動設定するようになった。(元の仕様を復活)
- ピックアップ入力
 - ・パーソナルガイド表示機能を設けた。競技者番号のコンテキストメニュー、ダブルクリックにより動作。
 - ・トラベリング入力モードでの起動をメニュー及びツールバーに追加した。
 - ・インディビデュアルの場合、競技者番号自動表示モードにおいて、NorthのテキストボックスにSouthの競技者番号を入力すると、正しく設定されるようにした。
- スコア表示
 - ・カラムをクリックすることにより、ソートするようになった。
- 計算
 - ・ウィークリーのインディビデュアルの場合、マスターポイントを計算するようになった。
- 報告書作成
 - ・Biglobe時、基金はNecBf固定にした。
- 曜日文字の印刷
 - ・長形式の日付印刷において、曜日も印刷するようになった。(但し日本語OSのみ。英語OSにおいてはもともと曜日が印刷されるようになっている。)
- トラベリングスコア
 - ・チーム戦用のソーティングキーを追加した。
- プライベートスコア
 - ・印刷時、罫線のON/OFF機能を設けた。
- Version1.3.0 2004.11.09
- マスターシート
 - ・ユーザフォルダのマスターシートを選択可能にした。
- SMTPサーバのユーザ名とパスワードに対応した。
- 競技者名(チーム名、ペア名)
 - ・RootファイルにEnableフラグを設けた。
 - ・Prv, Res, RrrにEnableフラグを設けた。
 - ・Rrrの印刷に対応した。
- Wizard(Section)でマスターシート編集ボタンを常にEnableにした。
- 同時大会
 - ・NS/EWの独立スコア調整モードに対応した。
- チーム戦のDATUMをHouston形式にした。
- パーソナルガイド印刷で縦横独立マージンを設定可能にした。
- Version1.2.0 2004.10.19
- エントリーフォーム入力

- ・既入力データとメンバーが重複している場合、既入力データを削除する選択肢を設けた。
- 英語氏名対応
 - ・エントリーフォーム入力時に選択可能。
 - ・入力済みデータについて、日本語、英語の相互入れ替え機能。
- ピックアップ入力
 - ・木本警告を実装
 - ・テーブル番号順、ボード番号順、トラベリング順入力支援機能
 - ・1ボード用ピックアップスリップ対応
- Root仕様変更
 - ・「1対戦のボード数」を追加、「1対戦のラウンド数」を削除。これによりペア総当たりでラウンド数が異なる場合が可能になった。
- RrrView表示部分
 - ・DataGridを廃止し、ListViewを使うようにした。
- PrvView
 - ・行間マージンに負の値を設定することを可能にした。
- Windows98/Meの場合、メール送信機能を外した。
- ペア総当たりのチーム戦で、2セッションでチーム間の対戦が完結する場合、1ラウンドのボード数を異なる設定に対応した。
- VPモード対応
 - ・不戦勝、不戦敗、直接VP入力の設定を可能にした。
- HandEdit
 - ・不完全なハンドが含まれている場合にもテキストファイル化できるようにした。
 - ・印刷において、コメント用の下部余白を設定できるようにした。
- Version1.1.0 2004.09.18
 - マスターシート印刷機能を実装した。
 - 競技者一覧で印刷機能を実装した。
 - シリーズ名 (Biglobe) を競技会パラメータとして追加した。
 - 報告書ファイル
 - ・CCG、LOCAL報告書に基金情報を追加した。
 - ・シニア割引、ユース割引人数を追加した。
 - ReportView
 - ・上記報告書の仕様に対応した。
 - ・横の野線を制御するようにした。
 - ・RepP1Sに対応した。
 - ・ストラティブアイド戦をストラット毎に出力する機能を実装した。
 - HTペアのマトリクス出力機能を実装した。
 - パーソナルガイドの印刷を修正した。(リレー印(*))を別領域にした)
 - インディビジュアル(MP, IMP, TP)に対応した。
 - オープニングリードに対応した。(ピックアップ入力、トラベリング・スコア、プレイベート・スコア)
 - VPスケール: 10+2を追加した。
 - 世界同時大会
 - ・SF単位の出力機能を実装した。
 - ・入力情報を自動保存するようにした。
 - トラベリング・スコア
 - ・タイトル情報を追加し、編集できるようにした。
 - リザルト+対戦成績表
 - ・タイトル情報を追加し、編集できるようにした。
 - マイクロブリッジ競技会データファイル出力機能を実装した。
 - ピックアップ入力
 - ・ボード番号、競技者番号に「数字」のみ入力できるようにした。
 - ・コントラクト、スコア、オープニングリードにも入力文字制限を設けた。
 - ・コントラクトチェック(実験版)機能を設けた。
 - 対戦成績表の印刷で、左端に細い縦線が印刷してしまうバグを修正した。
 - HTペアのハンド入れ替わり時の計算のバグを修正した。
 - B-a-M+VPで、40%ルール適用時のVP計算のバグを修正した。
 - IMPペアのハンド入れ替わり時にグループ内のスコア数が1になった場合のアベレージプラスの計算方法を修正した。
- Version1.0 (公認クラブ配付版) 2004.08.25
 - VP戦の場合の順位表印刷のVPが整数になっているのを小数下2桁まで印刷するようになった。
 - チーム戦で、最大人数を、エントリー済みの最大人数より小さい値を設定できないようにした。
 - ウィークリーのマスターポイントの計算を修正した。(1.00以上の場合のリミッタ計算)

- 競技者リストで、Ctrl-C等のキーを押した場合、異常終了する現象を回避した。
- エントリーフォームで、非会員のメンバーに変更した場合、あるいは、競技者リストで、メンバーデータ更新を行った場合、非会員のマスターポイント（シードポイント値）が0にならないバグを修正した。
- フライト設定で、制限値をチェックする機能を入れた。仕様は、フライトが下へ行くほど制限値が同じか小さくなっていることを検証する。（同じ場合は実際はないはずだが、初期値や暫定値をセットする場合、便宜上許すようにする）
- フライト分けツールで、OKボタンを常にEnable状態にし、OKボタンをクリックしたときに競技者数をチェックするようにした。
- チーム戦ウィザードで、NS/EW 固定のマスターシートを選択する場合、フィルタの設定のラウンド数をAllにした。（ペア戦の場合と同じにした）
- ピックアップを入力しない状態でプライベートを印刷（または印刷プレビュー）するとゼロ除算エラー終了するバグを修正した。
- 分散入力でのデータ取得機能で、チェックしたセクションのデータを取得すべきところを、選択状態にあるものを取得するようになっていた。これをチェックしたセクションのデータを取得するように修正した。
- 競技会コードオフセット設定フォームの変更。オフセットを変更する際にオフセット+競技会回数 ≤ 100 をチェックして、NGの場合入力拒否していたものを、自動的に競技会回数を変更し、入力を受け付けるように修正した。
- SRRチーム&ペアで、競技会パラメータ設定フォームでパラメータを修正した後、「エントリー完了」すると異常終了するバグを修正した。
- VPスケール
 - ・VPスケール印刷の1行目の文字列を修正した。
"ImpVp25_4"→"VP Scale : 25 + 4"
 - ・VPスケールの表示フォームで、ドロップダウンリストの操作により異常終了するバグを修正した。
 - ・VPスケール25+4のアベレージが15になっているバグを17に訂正した。
 - ・VPスケール(MpVp25)のデータの間違いを修正した。
- ピックアップ入力フォーム起動時に、前セッションが計算終了していない場合、警告を出すようにした。（Session1に入れるべきときに、間違えてSession2に入れないようにするため）
- ReportView
 - ・報告書Excel テンプレート（レイアウト）を修正した（J C B L事務局）
 - ・報告書をExcel に変換するときに、全競技者を対象とするオプションを追加した。
- Version1.0.0 2004.07.23
 - 納品物（評価版）。
 - 機能的進歩なし。
- Version0.8.0 2004.07.13
 - SRRチーム&ペアの設定フォームを変更した。（ラウンド数をセクション毎に設定できるようにした等）
 - 説明書を入れた。
- Version0.8.0 2004.07.08
 - テンプレートの設定等のユーザ・インターフェースを変更した。
 - セクション名の開始をA以外から可能にした。
 - 競技者一覧で表示項目を設定可能にした。
 - 独立セクションの報告書を独立にした。
 - ReportView
 - ・Excel報告書の非入賞者の順位と、非入賞者を除外した。
- Version0.7.0 2004.06.13
 - 通信ゲーム集計に対応した。
 - 複数会場での同時計算（ブルーリボン等）に対応した。
 - ウィザード関連
 - ・新規競技会だけでなく、テンプレートから新規競技会を作成する場合、及び開いている競技会のパラメータ変更にも使えるように改造した。
 - ・テンプレートから新規作成する場合、ウィザードを使うようにした。
 - ・開いている競技会のパラメータ変更をする場合、ウィザードを使うようにツリービューでのメニューを修正した。
 - JTOSフォームにツールバーを多数追加した。
 - エントリーフォーム
 - ・ストラティブアイドの場合に、自動フライト分けを行うようにした。
 - マスターシート
 - ・ScrambledMitchellを追加した。
 - ・LongRoundRobin（日本リーグ等）を追加した。
 - ・10T/12Tの2セッション総当たりを追加した。
 - ・Howell 8T15Rを追加した
 - ・テンプレートを改良した。

- VPスケール印刷機能を実装した.
- パーソナル・ガイド
 - ・印刷レイアウトを一部変更（プレイヤの要望に対応）
 - ・エントリー完了している場合とそうでない場合で処理を区別するようにした。（エントリー未完了の場合には、競技者データを反映しない）
- 計算と出力フォーム
 - ・リストビュー形式に全面変更した.
 - ・一括印刷（ランキング、プライベート、トラベリング）機能を追加した.
- ウィークリーのマスターポイント
 - ・ストラティファイドに対応した.
- HandEdit
 - ・Duplimate書き込み時にプログレスバーを付けた.
 - ・背景文字（セッション番号）印刷機能をつけた。（実験的）
 - ・テキスト出力で、S:, H:, D:, C:を付けるようにした。（ハンド付きトラベリングスコアのテキスト出力にも反映）
- リザルト印刷
 - ・入賞順位を斜体にした（Res, Rrr形式両方）.
 - ・Rrr形式でフォント設定を可能にした.
 - ・Rrr形式の背景文字をOFFにできるようにした.
- プライベート・スコア
 - ・下部の成績部分のレイアウトを変更した。（行を減らし全体の文字を大きくするため）
- 報告書
 - ・Excel形式の印刷：横幅をページ幅に合わせるように、テンプレートを修正した.
- バグ修正等
 - ・Windows98の場合に印刷設定ダイアログが開かないという不具合を回避するようにした。（固定ピッチフォントのみの表示をすべきところで、全フォントを表示するようにした）
 - ・2セッション以上のSRRチーム&ペアのバグを修正した.
 - ・ピックアップ入力時のEWペアチェックのバグを修正した.
 - ・トラベリングスコアのタイトル部分の印刷スケールリングが抜けていたので処理を入れた.

■Version0.6.0 2004.05.26

- ウィザード
 - ・ペア戦のパラメータ設定フォームを一部変更した.
 - ・チーム戦でIMP-VPの場合、ラウンドロビン形式をデフォルトにした.
- マスターシート
 - ・カテゴリーの構成を変更した.
 - ・Mirror Mitchellを追加した.
 - ・Appendix Mitchellのライブラリを増やした.
- 世界同時大会に対応
- 分散入力に対応
 - ・同一会場でのネットワーク接続形態
- パーソナルガイド
 - ・パーソナルガイド表示
 - ・パーソナルガイド単独印刷
 - ・プライベートスコアに次セッションのパーソナルガイドを埋め込むようにした。
→プライベートの印刷もそれに合わせて仕様拡張.
- ウィークリーのマスターポイントのリセットのバグの修正
- チーム戦のMatchResultの場合、計算時異常終了のバグの修正

■Version0.5.0 2004.05.10

- 事前エントリー入力時のエントリーフォーム入力で重複チェックのバグを修正.
- 競技者番号設定
 - ・IMEモードをOFFにした.
 - ・前セッションのデータをコピーする機能を設けた.
- ウィークリーのマスターポイント
 - ・発行範囲（順位）のバグを修正.
 - ・Houstonの場合、計算していなかったのを順位から計算するようにした.
- SRRチーム&ペア計算
 - ・ピックアップの入力が完了していない場合に計算を行うとエラー終了する現象を修正.
エラーが起きないようにした.
- マスターシート
 - ・チーム戦のほとんどすべてを追加
 - ・ストレートミッチェル、スキップミッチェルを31テーブル分まで追加.
 - ・ガイドスリップ表示で、異常終了するバグを修正.
- ピックアップ入力、表示

- ピックアップ入力画面から表示画面を起動するときボード番号で初期化するようにした。
- ツールバーを追加した。
- プライベート印刷
 - 各ボード結果部分の印刷項目を改訂した。（プロジェクト会議結果を反映）
- リザルト印刷
 - ・各競技者の印刷項目のレイアウトを改良した。（プロジェクト会議結果を反映）
 - ・読み上げ用印刷フォーマット（カナ付き）を追加した。
- トラベリング印刷
 - 複数部印刷を可能にした。
- 報告書
 - テンプレートの種類を増やした。
- Version0.4.1 2004.04.09
 - 新規競技会ウィザードから連続して操作した場合、ピックアップを入力できないというバグを修正
 - ペア戦ウィザードを改良。（セッションとセクションを統合）
 - 競技会設定ウィザードで、「作成者」と「ディレクタ」を設定できるようにした。
 - 報告書
 - ・SRRチーム&ペアに対応した。これに伴いチーム戦のテンプレート(T2S)を追加した。
 - ・マスターポイントのデータがある場合（ウィークリの一部）、報告書に書き込むようにした。
 - ・ディスクウォリファイ者を括弧で括るようにした。
- Version0.4.0 2004.04.06
 - SRRチーム&ペアに対応。
 - これに伴い、Round Robin形式のResult表示／印刷ツール(RrrView)を追加。
 - スコア表示フォームを整備。
 - 状態管理機能を追加。
 - 競技者一覧で、行方向のフィルタリング（特定セクションの選択）機能を追加。
 - ペア番号・セクション設定画面を独立にした。
 - 報告書出力機能を追加。
 - 報告書Excel変換ツール(ReportView)を追加。
 - 2種類のテンプレート（P2SStrat, P2S）を付属。
 - ユーザ情報をサポート。
 - 1セッション、1セクションの専用ウィザードの追加。
 - マスターシートにカテゴリーを導入した。
- Version0.3.5 2004.03.17
 - マスターシート・ライブラリ
 - ・4セッションのヒューストン・ペア用のマスターシートを追加した。
 - ・SRRチーム&ペアのマスターシートを追加した。
 - AWLのマスターシートの生成機能を付けた。
 - AWLのマスターシートの抜き出し機能をつけた。
 - ほとんどのフォームでESCキーをサポート（キャンセル・ボタンをクリック、キャンセル・ボタンがない場合は、「閉じる」ボタン）
 - ペア戦のWizardでセクションパラメータ設定フォームにペア数を設定するようにした。（マスターシートのフィルタの初期値にのみ用いる）
 - 参加者一覧フォーム
 - ・ソートができるようにした。
 - ハンド入れ替わり設定で入れ替わり番号により、誤動作する現象を修正した。
 - ハンド入れ替わりのマッチポイント計算で、四捨五入のタイミングを修正した。
 - テンプレートで、マスターシートの扱いがマスクされているのを解消した。
 - エントリーフォームで、メンバーのTabStopを会員番号と氏名のみにした。
 - エントリーフォームで、会費<0の場合会員種別のForeColorをRedにした。
 - Disqualifiedのメンバーの氏名表示を()で括るようにした。（プライベート、リザルト、参加者一覧画面）
 - マッチポイントの表示不要な小数部を表示・印刷しないようにした。
- Version0.3.1 2004.02.26
 - 複数セクションに対応
 - 複数セッションに対応
 - ヒューストン・ペアに対応
 - ストラテジファイド・ペアに対応
 - テンプレートを修正
 - 既存競技会リストで[ENTER]で開くようにした。
 - マスターシート・ライブラリ
 - ・Rover Mitchellのエラーを修正した。
 - ・Appendix Howell, 2セッション用, マルチセクション用のものを追加した。
 - マスターシート選択フォームにフィルタを付けた。

- マスターシート選択フォームの表示項目にリレー情報とステーションナリー・ペア数を追加した。
 - マスターシートの表示と編集を可能にした。
 - マスターシートのデータチェック機能を付けた。
 - ・同一メンバーは、1つのボードを2回以上プレイしない。
 - ・同一メンバーは、1つのラウンドで2カ所以上のテーブルに存在しない。
 - ・各ラウンドで、テーブル名はすべて異なること。
 - トラベリングなどのDoubled Contract “X”を“x”に変更
 - TrvView のハンドレコードのフォントを独立に指定できるようにした。
 - TrvView の出力形式の追加。（画面表示、印刷、テキスト出力）
 1. NSペア番号順（デフォルト）
 2. NSポイント順
 3. サマリー（圧縮）
 - エントリーフォーム。PageUp, PageDownで前／次のレコード。
 - ウィークリーゲーム（ストラテジファイドを除く）のマスターポイントをプライベートスコアに印刷するようにした。
 - ボード番号をチェックするようにした。（マスターシートを参照）
 - ピックアップ入力：コントラクトが空のままENTER を押したとき、フォーカスを移動しないようにした。
 - ピックアップ入力：スコア手入力モードの場合、既に記録されているレコードの場合、コントラクトでENTER キーを押したときスコアが消えないようにした。
 - ピックアップ入力：スコア手入力の場合、ラウンド最後のスコアを入力し、[ENTER] キーを押した場合、エラーがなければ、[NEXT] ボタンをクリックした動作を行うようにした。
 - ピックアップ入力：スコアがエラーの場合、正しいスコアを含むメッセージボックス（Yes/NO）を表示し、Yesの場合スコアを修正して次へ進み、Noの場合、スコアを空白にして、コントラクトへフォーカスを移動するようにした。
- Version0.2.0 2004.01.09